

CELERY

No. 6
1990

CAMPUS
COMMUNICATION

ふしあうたびに
気持ちが新鮮。

中村学園大学・中村学園短期大学／広報

大学院栄養科学研究科開設 栄養科学的視点で アジアの栄養を研究する

大学院設立のいきさつ

倉恒 食物栄養学科に大学院を設けたいという願いは、廣畑龍造先生が学部長をなされた昭和四十年から四十三年頃までであったと聞いています。また岡田直幹前学長も在任時（昭和五十七年四月〜六十年三月）、たびたびおっしゃっておられました。はつきりと設立に動き出したのは、昭和六十三年の九月だったと思います。

文部省が大学院制度の弾力化の方針を打ち出したのを機に、理事会で大学院を設立する方針が決定され、その年の十二月に大学院設置委員会が設けられたわけです。

山藤 岡田先生は、栄養系の大学短大が九州にはたくさんあるのに、その教員を養成する学校がない。中村にはそれをつくる義務があるんだ、とおっしゃってたんで



倉恒匡徳学長

山藤 透過電子顕微鏡を設置したのをはじめとして、各種の顕微鏡および、顕微測定装置、血液や尿の成分の自動分析機器類、原子吸光度計等の分析機器類、各種クオマトグラフ等々がそろいました。また研究施設では、細胞培養や遺伝子操作の研究室を新たに整備しているところですし、アニメル・センターも計画中です。

これは、大学院の開設に伴って充実したのですが、大学院だけでなく、学部教育にも役に立つものですし、全学的に大いに利用すべきものだと思います。

後藤 大学院の充実が、学部の充実につながっているわけです。すでに、四年生は卒業の研究に大学院の施設設備を使っています。これまで以上に恵まれた環境の中で勉強できるメリットがでてい



後藤昌義栄養科学研究科長

山藤 図書館の学術雑誌の種類、特に洋雑誌が非常に増えました。これは研究に一番大切な資料ですから、この意味でも研究施設としての質が大幅に上がるといえます。

倉恒 あまり上がった上がったと

す。ただ、その頃は学内の研究体制が整っておりませんでしたし、中村理事長も、経営面からみて、まだ大学院をつくる時期ではないと判断しておられたようです。

方向に発展していければありがたいと思っています。

山藤 大学院に進学したいという学生が多かったのも、設立にこぎつけた大きな要因だと思います。昨年六月に本学食物栄養学科の三、四年生を対象にアンケート調査を行ったところ、約五〇%の学生は、漠然とではあるが進学したい。四〇%は奨学金等の条件が整えば進学したいと答えていました。さらに、このうち三三%の学生はぜひ進学したいと答えており、大学院を設立した場合の定員設定の目的がたちました。

また、栄養指導や調理の分野でも本学のいろんな先生が国際的視点にたった研究をされていますので、大学院だけでということではなく、学部の先生方も協力して理事長のお考えのようなアジアの研究所ができればいいなと念願しています。

世界の人々の健康づくりに役立つ大学院をめざして

倉恒 この大学院は日本人やアジアの人々の栄養を研究し、改善だけでなく、もっともつと広く全世界の人々の健康づくりの役に立つ栄養科学を打ち立てるといふ大きな構想をもっています。飽食だけに取り組む栄養科学ではないことを認識してほしいですね。



山藤圭子食物栄養学科長

後藤 健康増進という面では、日本社会の認識はまだ十分とはいえないですが、認識が十分になってから対応していたのでは遅いんです。

山藤 そうですね。社会の認識をこちらからつくっていく気持ちが必要でしょうね。

入学してよかった、と言ってもらえる大学院に育てたい

山藤 大学院は、中村学園三十余年の歴史の上にたつてきたものだと思います。私達は、この長い歴史の中の、たまたまそこにいて設立にかかわってきただけのこと、中村

授業科目、単位数及び担当教員（平成2年度）

部門	授業科目	単位数		担当者名
		必修	選択	
栄養生化学	生化学特論 I	2		教授 谷口巳佐子、助教授 原孝之 講師 (兼任) 高木康敬
	生化学特論 II	2		教授 谷口巳佐子、教授 山藤圭子
栄養生理・形態学	栄養生理学	2		教授 後藤昌義、助教授 青峰正裕
	栄養形態学	2		教授 山元寅男
食品学	食品学特論 I	2		教授 大村浩久、教授 古賀 菱子
	食品学特論 II	2		教授 大村浩久、教授 橋本俊二郎
健康増進学	健康増進科学	4		教授 松本壽吉、教授 今村 英夫 講師 (兼任) 田中宏暁
	健康増進科学演習 I	1		教授 松本壽吉
臨床栄養学	健康増進科学演習 II	1		教授 今村 英夫
	臨床栄養学特論	4		教授 中村元臣、教授 合屋 長英 講師 (兼任) 水上茂樹
	臨床栄養学演習 I	1		助教授 伊藤 和枝
環境栄養学	臨床栄養学演習 II	1		助教授 伊藤 和枝
	環境栄養学	4		教授 倉恒 匡徳、教授 英敏
	環境栄養学演習	2		教授 倉恒 匡徳、助教授 古賀信幸
栄養科学総合講義	栄養科学総合講義	4		〔教授〕 谷口巳佐子、後藤昌義、山元寅男、大村浩久、松本壽吉、今村英夫、中村元臣、倉恒匡徳 〔講師〕 (兼任) 吉村英敏
	特別研究	10		谷口、後藤、山元、大村、松本、今村、中村、倉恒、山藤、合屋
	実験	2		山藤、原、古賀(菱)、橋本、青峰
	実習 I	1		今村、田中
	実習 II	1		今村、田中
	実習 III	1		伊藤
	実習 IV	1		伊藤
開講単位数計		20	30	
			50	

注) 必修・選択合わせて30単位以上修得。選択科目のうち、各部門の科目は当該部門所属の学生に限り必修とする。

とができます。また実験・実習では、すべての部門をローテーションして基礎技術を身につけることになり。だから、基礎のしっかりした、しかも広い視野をもった栄養科学の専門家を養成できるように配慮しているわけです。

山藤 既設の大学院にない新しいものとして環境栄養学部門、健康増進科学部門、栄養生理・形態学部門などを配置しましたが、文部省でも、「なかなかおもしろいことを考えましたね」と評価されました。それと臨床栄養という部門の充実が重点を置きました。

倉恒 決してお世辞じゃなしに、他大学の先生も非常に充実した、しかもユニークな大学院だと高く評価して下さっていますね。

山藤 昨年、他の栄養系の大学から、修士号をもった人が欲しいという求人がありました。将来、研究者としての道を歩む場合のことを考え、栄養士としての知識を深めると共に、修士論文の作成を必修にしています。学生にとってはかなりハードなコースになりそうです。

世界に通用する大学院をめざし教員スタッフも充実

倉恒 大学院をつくる以上は他の大学にないものであること。また、国際的にも特色があり、学問的にも、社会的にも意義あるものでなければなりません。

祝入学

ものを見る目を養おう

学生部長

櫻井 至

平成二年の春満つる百花繚乱の好季節に入学された短大・大学の皆さん、本当に「入学おめでとう」ございます。これから二年間または四年間、本学の学生として、最後の学生生活をこのキャンパスで送られることとなりますね。

まずオリエンテーション、次いで宿泊研修、更には自治会主催の運動会を経て、この広報誌をお読みになる頃には、高校生気質を少しは脱皮して大学生らしくなりつつある頃だと推測いたします。

二十一世紀の足音が近づきつつある世紀末になりましたが、次の世紀は何を歴史年表に書き記すことになるのでしょうか。世界は情報化と国際化を更に強め、人間はより広い視野と英知を求められるようになることは明らかです。

さて、本学は開学以来、短大は三十三年、大学は二十五年を経ましたけれども、この年月は必ずしも平坦な道ばかりではなかったと聞き及びます。しかし、学園祖及び諸先輩がたの地道な努力の跡を偲ぶとき、皆さんがたは本学の繁栄と充実を新世紀につなげ、更なる発展に積極的に参加する責務を担っていると思われれます。皆さんは将来卒業生として、本学と共に次世紀をたくましく生き抜かなければならないのですから。

十九世紀の詩人ロバート・フランクは「すべて世はことなし」と謳いましたが、最近の東欧のように、世界は大きくしかもますます激しい勢いで変化しています。十六〜十七世紀の哲人フランシス・ベーコンは、近代文明について「知は力なり」と言いましたが、現代人はそれを素直に受け容れることができるでしょうか。

なるほど、大量生産システムと技術革新によって、物は豊かになり、文明社会はより便利化しましたが、「知の力」が巨大化しすぎて、大自然や人間そのものを蝕み始めました。森林破壊、砂漠化、人丁物質フロンによる地球オゾン層の破壊、大気の全面的な暖化など、人間は絶滅した恐龍と同じ運命を辿り、嘗々と築いてきた人類の営みは跡形もなく消えるのではないかと思われるほどです。杞憂であればと願うだけです。

これらの諸問題を解決することは容易なことではありません。しかし、将来皆さんがたは否応なしにこの難問に立ち向かわねばならないでしょう。もちろん、今からの学生生活で皆さんがやらねばならないことは、自らの専門知識を深く蓄積することであり、職業専門能力を身につけるために学問の蘊奥(つんおつ)「學術、技芸などの奥深い所」を極める努力をすることは、大学生として当然のことですが、果してそれだけで十分でありましょうか。

皆さんは青春の真只中、「柔軟な頭脳それに躍動するしなやかな身体」、これはまさに皆さんにだけ捧げられるべき言葉です。今こそ心身共に自主的に鍛えるべきときです。冷えきってしまった鉄は、後でいかにたいたいても間に合いません。熱いうちに趣味や教養を身につけ、豊かな人間性を養うことが肝腎です。

「温故知新」(古い物事を究めて、新しい知識や見解を得ること)という有名な言葉があります。皆さんは大学生の時代にこそ、物事を広くそしてできる限り深く見る目を養わなければなりません。最後に一言お願い致しますが、本学の学風や特色は長年の中にも自ら築かれたものですが、今現在も更に大きく創造されつつあるわけでありです。よりよき中村を目指して皆さんも努力して下さい。

学生相談室から新入生へのアドバイス 慣れることについて

カウンセラー・助教 安部 恒久

とにかく、まずは以下の三点に慣れることに学園生活の重点をおいてみてはいかがでしょうか。
第一は、「大学の授業」に慣れること。

大学の授業は高校までの授業とその形式や内容が大いに違います。高校の五十分の授業に慣れてきた学生諸君にとっては、大学の九十分の授業は、最初とにかく長いと感じるはずです。ひと眠りしても、まだ時間が余ると冗談を言った先輩もいます。四月はまだ入学した緊張感でなんとかやっていきますが、五月、六月とだんだんと暑く、しかも湿度が高くなってくると、単に受身で講義を聞くだけでは間(ま)がもちません。むしろ「考えながら」聴く態度が大切かと思えます。考えながら聴くことによって授業への参加感が高ま

るからです。そのためにノートは積極的にとりたいたいものです。
第二は、親離れ(寮や間借り)の生活に慣れること。

大学生活で初めて親元を離れる学生諸君も多いことでしょう。これまで親に頼っていたことを今度は自分で行わなければなりません。カギ、お金、電気、ガス、買物、洗濯など、日常の細々としたことを要領よく「自分で」こなさなければいけません。自立(親離れ)とは気楽な反面、煩わしくかつ淋しいことなのです。でも、みんな経験していることです。何かあったときは、まわりの友人に自分の体験を話してみてもいい。ともすると、そんな自立のための試行錯誤のなかでこそ、気のあう友人が見つかるに違いありません。

第三は、「街」に慣れること。福岡市は人口百万を超える西日本でも有数の大都市です。その大都市のど真中に中村学園は在ります。西一号館の十階から周囲を見渡すと、いかに中村学園が都市型大学であるかがわかります。当然、都市型大学ならではの多くの魅力を持っています。大いにこの街を探索し、思い出をたくさんつくってほしいものです。ただ、その際に都市の誘惑にはくれぐれも気をつけて下さい。様々な誘惑(痩せますよ、美しくなりますよ、お金になるバイトですよ、など)が、皆さん方を待ちかまえています。

慣れることが多く大変ですがうまくいかなるときは、どうぞ遠慮なく相談室を訪ねて下さい。いっしょに考えてみましょう。

真面目に 楽しく 笑顔で 終わりました。

新入生宿泊研修会

本学恒例の一泊二日の新入生宿泊研修が、今年度も四月十六日から四月二十一日にかけて行われた。この行事は、新入生ができるだけ早く中村学園の学風に親しみ、学生同士の友人関係を作り上げ、教員との交流を体験できるようにとの趣旨で長年にわたって行われていたものである。

今年度は短大家政科を皮切りに、大学食物栄養学科、短大食物栄養科、短大幼児教育科の順に行われ、四月二十日から二十一日までの大学児童学科ですべての日程が終了した。

研修は、食物栄養学科では新入生だけでなく、三年生も参加するなど、各学科・科ともそれぞれの特徴と方針を生かした研修計画にもとづいて実施された。

研修初日の朝、参加者は、指導主任、副主任とともにバスに分乗して研修会場に出発した。研修会場は、風光明媚なことで有名な唐津市の虹の松原にある唐津シーサイドハイッであったが、到着した一同はその環境のすばらしさに思わず感嘆の声をあげていた。研修の最初に、学科長によって、改めて入学に対する祝

辞が述べられるとともに、中村学園大学・中村学園短期大学の学生としての生活の始まりにあたっての心構えについての訓辞があったが、学生一同も真剣にそれを拝聴しながらこのからの学生生活に思いを至らせている様子であった。

研修のメニューは、学科によってさまざまであったが、学生は堅い内容は真剣に、楽しい研修メニューは、あくまで楽しく受け止め、それぞれに自分の中に取り入れるとともに、クラスの仲間と宿泊生活を通じて連帯感をつくり上げていったようである。日常の場面である学校から離れての研修は好評裡に無事終了することができた。



新入生の皆さん、大学生活はいかがですか。それぞれ、色々な思い入れを胸に、この大学へ入学したことと思えます。特に親元を離れ一人暮らしを始めた方は、さらにそれ以上の夢を描いていたのではないのでしょうか。前期講義も間もなく終わり、本当の意味での大学生活がスタートするのはこれからです。また、一人で生活する中で多くの事を知り、学んでいくのもこれからです。

やせると思っていました。作り過ぎて毎日同じものを食べる羽目になったり、腐らせてかえって高いものになったり、意外に面倒臭いと感じることもしばしば。また、生活費においても使い過ぎが祟って、月末はきわめて貧困な生活を繰り返していたように思います。しかし、何事においても自分の責任であるため、自立心が養われると共に、精神的に鍛われ、磨かれたような気がします。また、視野が広がり、本当の自分を見つめなおす機会でもあったように思えます。

一人暮らしの楽しみ方
食物栄養学科
管理栄養士専攻 4年
補原 千秋

楽しみ方は、色々あると思いますが、自由とは、全てが思い通りになることとは違います。日々になされることなく、一人暮らしをエンジョイする方法を、自分なりに見つけ出して下さい。そして、悔いのない大学生活を送って下さい。

健康生活の スズメ(5)

食物栄養学科・食物栄養科
助教授 伊藤 和枝



心臓病、高血圧をはじめとする循環器疾患の予防が、長寿の秘訣であることは疑う余地のないところ。心臓病による死亡率が上昇し、高校生の血清コレステロール値は米国人のそれより高いという報告さえみられます。その矢先、昭和63年度国民栄養調査の成績では、脂質エネルギー比が25%を十分に上回ってしまいました。

私共がネパール王国で約1000人を対象に行った調査では、血清コレステロールの高い人は殆どみられません。ネパールではとうもろこしの粉をねったデイロと、野菜を岩塩と唐がらしを主とした香辛料で煮たタルカリが副菜の単純な食生活です。動物性食品の摂取は年に何回か教える位しかなく、穀類中心の食事でした。

日本人の調査隊員も3週間のネパール食で、全員血清コレステロール、中性脂肪が低下しました。しかし、帰国後1カ月で再び血清脂質は上昇し、出発前の値よりさらに高くなりました。

食事がいかに私共の身体状況を左右しているかを如実に実証してくれました。食事で改善されることを体験しても、おいしい食べ物が並ぶ日本ではネパールでの食事に近いもので我慢することは大変努力のいることです。易きに流されやすいのが人間なのかも知れませんが、それだけに食事の習慣を変えることは難しいのです。日常の健康維持、成人病予防に対して食生活の占める役割は極めて大きいと思われる。食事に対するわずかな配慮や心がけでも、それらの毎日の積み重ねが将来確実に長い効果をもたらすと考えられます。毎日を大切に生きましょう。

二十一世紀をめざす 健康増進時代の幕あき

食物栄養学科・食物栄養科
教授 今村 英夫

中村学園大学に職を奉じて七年目、その前の昭和二十七年から五十八年までは公衆衛生の第一線たる保健所に勤務していました。この保健所勤務時代に私の人生を大きく変える出会いがありました。それは今から十五年前の昭和五十一年進藤・田中両教授を通じての運動生理学との出会いです。当時私は高齢化社会の到来、成人病疾患の激増の中で保健所の果たす役割りは如何にあるべきかを常に考えていた訳ですが、両氏によって身体活動とエネルギー消費（運動処方）についての方法的ヒントを得、この研究が私のライフ・ワークを決定づけるものとなりました。このことが無ければ恐らく中村学園大学との縁も無かつたし、現在の私も無かつたと思います。大げさにいえば、昭和六十二年の栄養士法一部改正、栄養士国家試験の採用はもつと遅れていたかも知れません。

あることを立証しました。福岡大学運動生理学研究室で研究、開発した最大酸素摂取量の50%に相当する運動強度が、軽症高血圧、肥満、糖尿病、自律神経失調症等のいわゆる運動不足病の改善、予防に効果のあることを証明したのです。これらの研究は、更に同大学医学部第二内科荒川教授らによって、有機的運動の降圧効果とその作用機能的な解明にと発展し、国際高血圧学会でも発表され、軽症高血圧の非薬物療法の有効な武器としてその効果が期待されています。いずれWHOの治療基準として採用される見通しです。

これらの成績から厚生省では、昭和六十三年から十年計画として二十一世紀へ向けて「アクティブ・80・ヘルスプラン」として、特に運動を重点とする成人病の一次予防プロジェクトを推進しています。また、昨年七月には、厚生省から福大方式を基準とする50%強度（ニコニコ運動強度）の運動処方要項が発表されました。この要項では栄養と運動を中心とする健康増進事業の主役を、管理栄養士として位置づけています。栄養士養成のカリキュラムに運動生理

学、健康管理概論を必修とし、管理栄養士の免許取得後三週間の認定講習、認定試験を行い、健康増進指導員とする道も開かれました。私の研究室では、学生の卒業論文テーマとして、就任以来一貫して健康増進教室をとりあげていました。城南保健所の老人保健事業である健康診査からビックアップした成人病予備群（高脂血症、軽症高血圧、肥満）に対し、保健所と共催で「ニコニコ・ヘルシー・スクール」を開設し、六カ月間、健康増進に必要な研究、技術の修得をはかっています。特に他大学にはほとんど無いと思われる体力測定、運動処方、トレーニングが実施出来るエルゴメトリー装置を設置し、運動処方、実技指導、ストレッチ体操等の技術を実践的に学んでいます。卒論の経験を見込まれ、栄養、運動の指導をする職場への就職も始まっています。

今後この様な健康増進事業は時代の要請として益々発展することが期待されています。さらに、本年四月開設した大学院栄養科学研究科には、健康増進科学部門も設置されています。これからの社会にはこの様な研究開発が最も望まれるものと思われま



社会福祉の現状と課題 在宅福祉について考える

児童学科・幼児教育科
助教授 岡本 健二

昨年の秋、西鉄大牟田線で父親の看病に疲れ切った娘が飛び込み自殺を図るといふ事件が起きた。病床にある自分の父親を刺し、返り血をあびたままの姿で電車で飛込んだという。

二人暮らし老人の生活実態とその問題点や課題についての調査研究を行っているが、一人暮らしの老人は閉鎖的で、家族と共に生活している老人と比べて老人クラブの加入率が極端に低かったり、地域の集いなどにも参加しない傾向が強いことなどが明らかになった。家族や身内との交流が少ない老人こそ地域との交わりを深めてほしいのだが、実際はその逆である。

そして、このことが一人暮らし老人の心身の健康を保つうえで大きな障害になっていることも指摘した。

政府は、昭和六十一年六月、高齢社会の到来に備えて、各般の施策を総合的・効果的に推進していくための指針となる「長寿社会対策大綱」を策定した。この大綱には、「在宅福祉」を推進するところが指針の大きな柱として示されている。この理念、考え方には異論を差し挟む余地はない。しかし、こうした施策は、よほどきめ細かい配慮のもとに展開しないと、前述のような何ともやりきれない悲劇を生みかねない。

私たちは、数年前から幾つかの地域を対象として、一人暮らしあることを立証しました。福岡大学運動生理学研究室で研究、開発した最大酸素摂取量の50%に相当する運動強度が、軽症高血圧、肥満、糖尿病、自律神経失調症等のいわゆる運動不足病の改善、予防に効果のあることを証明したのです。これらの研究は、更に同大学医学部第二内科荒川教授らによって、有機的運動の降圧効果とその作用機能的な解明にと発展し、国際高血圧学会でも発表され、軽症高血圧の非薬物療法の有効な武器としてその効果が期待されています。いずれWHOの治療基準として採用される見通しです。

あるが、研究を兼ねた福祉活動を始めた。昨年の春のこと、ある民生委員から一人暮らしの八十二歳になる女性の援助をしてほしいとの要請を受けた。その民生委員の話によると、「夫と死別後、一人暮らしを余儀なくされている老女のために、ホーム・ヘルパーの派遣を市当局と折衝したものの、公費負担による派遣の対象にはならなかった。夫の残したなにかがしかの資産があることがその理由である。民間のヘルパーをあつたが、経費が老女の経済力をはかるに超える。老女には子供がいないので、市内に住む甥や姪に相談をもちかけてみたが、自分たちの生活で一杯、とても叔母を援助する余裕はないとの返答であった。やむなく老人ホームへの入所をすすめた

が、夫と暮らしながらこの家で終焉を迎えたいと願う老女は、老人ホームへの入所を頑として拒否している。時々訪問して話相手になつてほしい」との依頼である。要請に応じて訪ねてみると、家は老朽化し、部屋の中は埃をかぶつたままの散らかり放題、老女の座るスペースだけがやっと確保されている。民生委員の説明以上の状態である。台所には酒ビンが数本転がっていた。酒が唯一の楽しみらしい。老女は話し好きで、昔の話をしだすと切りがない。北陸で送った新婚生活の話題になると、表情はいよいよ生き生きとしてくる。

それ以来、酒量が増えていくことが少々心配ではあったが、老女は格別のこともなく、達者で暮らしているようであった。そんなある日、民生委員から老女を入院させた旨の連絡が入った。たまたま訪問したところ、玄関で倒れているのを発見したという。酒に酔い、上がりがまちにたずみついて転

元気なサークル (3) クリスタル ハーモニー



放課後、音楽館から聞こえてくる澄んだ歌声、クリスタルハーモニーは、7月6日に開かれる4大学Jointコンサートに向けて強化練習の真っ最中だ。「新人勧誘のときに聞いた歌が、あまりにきれいだったので入部しました」という林田マヤさんら新入生3名を含めて部員数は18名。「25名から30名は欲しいんですけど」と4年生の宮崎久実さんが語るように、このサークルも部員不足に悩まされている。

大学に入学してから歌いはじめた部員も多く、中には3年生になって入部した人もいます。こうした仲間と共通しているものは1つ。それは「歌うことが大好き!」ということ。まだ、このサークルの魅力はアットホームな雰囲気にあるようだ。3年生の田尻由美子さんは「歌がへたで、何度もやめようと思ったことがあります。でも、このサークルは、ただ歌うだけのクラブじゃないんです。歌を通じて多くの友人をつくり、たのしい先輩や可愛い後輩ができました。ここにいるとホッとするんですよ」と語る。

そしてもう1つの魅力は「創ることの喜び」を感じることにあった。1つの歌をつくることは大変なことです。そしてこれを積み重ねて、1つのコンサートに仕立てあげることが、もっと大変なことです。でも、これをやり終えると涙が出るんですよ」と宮崎さん。「明るい声」「細い声」「低い声」。いろいろな声のいいところを持ち寄って1つの歌ができる。このサークルの魅力も、個性豊かな18名の心のハーモニーにあるようだ。

一年生ハッスル!! 大運動会行われる 寮對抗騎馬戦も大声援

高く澄みきつた青空の下、新生活歓迎を兼ねた第八回運動会(大学・短大友自治会主催)が、五月二十日(日)に本学グラウンドで開催され、一・二年生を中心に約千名の学生が参加した。桜井学生部長を前に児童教育学専攻の三年生古賀宏知君と田中正隆君の二人が「せんせい!おはようございます」とユニークな選手宣誓(?)。オープニングから終始なごやかな雰囲気で行われた。入学式から一カ月半を経た一年生も大学生活にすっかり慣れた様子。この運動会実行委員会にも約四十名が参加し、一週間の合宿をこなしてこの日に臨んだ。プログラムは、実行委員会のメンバーが練りに練った十五種目中でも寮對抗の騎馬戦は応援団の声援をつけて激しい闘いが繰りひろげられた。また、男子のレースやリレーは数少ない男子の見せどころ。女子学生の黄色い喚声をうけて一生懸命走るその姿が印象的だった。この他、ブロック對抗の綱引きやサークル対抗リレーなど、好天に恵まれた一日をフルに楽しんでいた。



千七十六名が入学 悔いのない学生生活を

平成二年度大学・短大合同入学式が、四月四日午前十時から本学体育館で行われた。入学者数は大学生二百六十五名(うち男子二十五名)、短大生八百十一名。真新しい制服に身を包んだ千七十六名の新入生を前に、倉恒学長が告示として「本学には、学園祖中村ハル先生の建学の精神が、教育・研究に生きています。学問することの意義を見出し、学園祖の心を学んでほしいと思います。また、大学は学ぶところであり、習うところではありません。学ぶことの意味を、入学にあたりよく考えて下さい。本学で学ぶことは、生きた人間を対象とする学問で、厳しい倫理性をもった学問です。生涯にわたって学び続ける学問であることを忘れないで下さい」と励ました。



大学院第一回入学式 希望に燃え五名入学

五月一日、待望の大学院第一回入学式が本学会議室で行われた。式には倉恒学長、中村理事長ら学園関係者と第一回入学生のうち、四ヶ所智美さん、青柳珠美さん、吉木縁さん、船津末弘君の四名が出席した。(鄭所蔵さんは入国査証書き替えのため、中華民国へ帰国中で欠席)

大学院開設・西一号館落成記念式典行われる

「新しい知的空間の誕生」この四月に開設した大学院栄養科学研究所の開設と、図書館や情報処理センター等を記した西一号館の完成により、二十一世紀に向けた本学の教育研究機能が大幅に向上することが期待されている。この大学院開設と西一号館の落成を祝う記念式典が六月八日開催された。午前十一時から西一号館の大講義室で行われた記念式には中村兜算良、倉恒学長ら学園関係者と来賓の福岡大学 宮野成二学長、九州大学 森良一医学部長ら約二百五十名が出席。事業経過報告、理事長式辞の後、西一号館建設に携わった 日建設計など五団体に對し感謝状と記念品が贈られた。式終了後、出席者は本学職員の家内により図書館や情報処理センターなどを視察され、体育館で行われた祝賀会で懇談された。



ちよつこインタビュー

大学院栄養科学研究所第一回入学生の皆さんに入学の動機と抱負を聞きました。(写真右から)

船津末弘君(鹿屋体育大学 体育学部体育・スポーツ課程卒業) 私はこれまで、運動と健康について学んできましたが、その中で健康は栄養を抜きにしては考えることができないことに気づき、栄養学の知識を身につけ、人々の健康に對して運動と栄養の両面から指導できる能力を身につけたいとこの大学院へ入学しました。

四力所智美さん(中村学園大学食物栄養学専攻卒業) 物栄養学専攻卒業



これを受けて、入学生代表の管理栄養士専攻 宗めぐみさんが「悔いのない学生生活を過ごしたい」と宣誓。また在学生代表として食物栄養学専攻二年生の築地修君が「楽しい学園生活を送って下さい」と歓迎の言葉を述べた。最後に中村理事長が「これから二年間ないし四年間を、私学という固有な環境の中で過ごすことは、長い人生を送るうえで大きな意味をもつと確信しています。これからは、効率性のみを求めず、強ではなく、自分の頭で考え、わからないことは徹底的に研究する探究型の学習習慣を身につけて下さい」と祝辞を述べた。

式が終わったキャンパスでは、満開の桜の下で記念写真を撮る姿が見られた。

た。これから二年間、色々な事に挑戦し、充実した研究生活を送りたいと思います。

吉木 縁さん(中村学園大学食物栄養学専攻卒業) 「便利社会」がもたらした「運動不足」は社会問題となっている成人病を増加させました。その解消法や、真に健康とは……という事に卒業論文を通して触れ、もう少し深く……という気持ちで進学を決断しました。

将来は、栄養と運動の両面から指導できる栄養士になることを望んでいます。

青柳珠美さん(中村学園大学食物栄養学専攻卒業) 大学四年になり、卒業研究を進めていくうちに、もっと色々研究してみたいと思うようになりました。これからの二年間を好奇心いっぱいチャレンジしたいと思っています。来年は中村だけでなく、もっと他の大学出身の方も増えて欲しいですね。

鄭 所蔵さん(中村学園大学食物栄養学専攻卒業) 高齢化社会を迎えた今日、人々の健康維持、増進には、適切な食生活管理が必要とされます。台湾の栄養教育の普及と栄養士業務推進のために必要な知識と技術を修得したいと思っています。日本で学んだことを祖国のために生かしたいと考えています。

地区ごとに就職懇談会 卒業年次対象に行う

就職に関する父母対象の地区別懇談会が、今年も五月十二日から六月十六日にかけて毎週土曜日・日曜日に、本学・大分・佐賀・鹿児島・宮崎・北九州・長崎・山口・熊本・久留米の十か所で順次開催された。

卒業をひかえ、就職活動に取り組む子弟をもたれる父母の関心は非常に高く、いずれの会場においても大学側からの説明に熱心にメモを取っておられる姿が目についた。また卒業生が語る就職活動の体験談、職場の現状の話は、臨場感にあふれていると大変好評であった。

学生と父母、大学の三者が一体となった就職活動の積み重ねが毎年好結果につながっており、この連絡会を契機として、お互いの情報交換を活発にし、密度の濃い就職活動が展開されることが期待される。



体験を語る卒業生

学園回想(5)

中村学園大学設立へ向けて

学校法人中村学園理事長 中村 久雄

昭和三十八年頃には中村栄養短大の食物栄養に関する教育研究も飛躍的に向上し、優れた栄養士を多数輩出するまでに生長した。また、昭和三十五年に開校した中村学園女子高校も完成年度に達し、学校運営も漸く軌道に乗り始めた。創立者中村ハルを補佐し学園経営の実務を担当していた私は、やれやれこれで何とか難局を切り抜けたなと、ほっとした気持ちであった。

ところがそれも束の間、学園内外の一部の人々から、中村学園はここで、もう一段階ステップアップすべきである。食物栄養に関する高度の教育研究を行う大学を創設すべきであるとの強い要望が起ってきた。中村ハル自身も食物栄養分野を専門とする短期大学を設置した以上、いずれは更に高度のもの、即ち、大学の設立をひそかに期していたようである。

大学設立の機運が起り、その実現に向けて急速に動き出したについては二つの理由があった。一つは管理栄養士制度の発足である。従来の栄養士より、更に高度

にして複雑な栄養業務を担当する管理栄養士制度が、栄養士法の一部改正により制定されたのが昭和三十七年のことである。この管理栄養士養成の指定を受ける学校は、修業年限四年以上となっていた。栄養士養成について既に十年の実績を誇る中村学園が、管理栄養士の養成に乗り出すことは当然のこととして期待されていた。今一つの理由は、大学の校地確保について、何となく明るい希望が持てる情勢が生まれてきたことである。

ちょうどその頃、県立福岡学園(現在大学、短大のキャンパスになっている所にあった)が、筑紫郡に移転する計画のあることが判った。もともとこの土地は、中村学園女子高校設置の際にも、候補地の一つにとりあげられた日くつきものであった。

中村学園総合運営の観点からすれば、この地は当時の中村栄養短大(現在、女子高水仙寮になっている所)と新設の中村学園女子高とちょうど三角形の頂点に当る位置に位し、大学設置には最適な

場所と思われた。県立福岡学園移転後の跡地は、是非中村学園に譲って買わねばというような空気が、いつの間にか出来上ってしまったのである。このような大学設立へ向けての動きは、学園経営の実務を担当している私にとっては頭の痛いことであった。短大の運営が軌道に乗り、女子高校の建設も一段落したとはいえ、その財政基盤は全く脆弱なものである。銀行からの融資も限度いっぱいになっているし、財政上の余力は皆無である。

しかし、大勢はそういうことにお構いなく動き始めている。中村ハルも大学設立に最後の(年齢八十歳)執念を燃やしている。私自身も学園の将来発展を考えると、「天の時」が今であることはよく判る。悩み抜いた末、清水の舞台から飛び降りるような覚悟で、大学設立に取り組みを決めた。成算がある訳では無かった。只あったのは、「志のある処自から道は開ける」という期待をこめた信念だけであった。

理事会で、県立福岡学園が移転した跡地を、中村学園大学用地として払い下げて貰うよう働きかけることが決議され、早速その運動を開始した。当時、福岡県知事は鶴崎多一氏(故人)であった。中村ハルは直接県知事に会って、自分の教育理想

元年度卒業生の就職状況と 二年度の就職活動について

学生課長 久保田 義昭

平成元年度卒業生（平成2年8月卒業）の就職は、大学94.4%、短大96.7%の決定率となっている。決定者の職種・業種の内訳は円グラフに示すとおりであるが、各職種ごとの就職状況の概要は次のとおりであり、今年度の就職活動の参考にしていただきたい。

幼稚園・保育園関係
栄養士関係と同じく欠員補充での採用形態が多いので、自分の希望する地区・園の求人動向をよく目配りしておくことが必要である。正規の実習に加えて自主的な実習がそのまま就職につながるケースもよくあるため、大学と連携して綿密な活動を実践していただきたい。

一般事務関係
企業からの一般事務関係の求人はかなり増加しており、元年度は特に短大で金融・保険を中心に情報関連の職種で伸びが目立った。七月・八月に求人ピークがあるため、早い段階から企業研究・先輩訪問など着実に取り組んでいくことが大切である。この職種は従来、短大家政科が主であったが、円グラフに見る通り、他の専攻・科でも増加しつつある。なお四年制大学生の場合は営業職での求人が多いようである。

教員関係
中学・高校および大学の助手等に十三名、小学校教員に三十七名就職している。特に小学校教員採用試験に関しては、最終合格率四十四%と近年では最も高い数字となった。各県・政令都市での出題傾向をよく把握し、早目に対策を立て準備を進めて行くことが大切である。

栄養士関係

病院や施設等の栄養士の採用は、欠員補充という形が多く、求人の時期が一定しない場合が多い。したがって栄養士としてこの業種を目指す人は、あらかじめ履歴書を預けておくなど、地道な就職活動の積み重ねが必要である。食品会社の研究開発・品質管理職等は、理系の職種として求人の動きが早いので、企業研究はできるだけ早目にスタートしたほうがよいだろう。

平成二年度入試をふり返って

大学・短大の志願者総数は過去最高

教務課長 財津 三郎

平成二年度は、推薦入試が昨年十一月五日に大学、十九日に短大という日程で行われた。従来と異なり、大学と短大の推薦入試が別日程で実施されるようになったため、大学で不合格となった受験生が短大も志願するという、いわゆる推薦入試の併願が可能となったことが大きな特色である。

また、一般入試は、二月一日（大学）二日（短大）、食物栄養科・幼児教育科（三日）短大、家政科（三日）間にわたって行われた。一般入試については、同日程、同問題で地方試験会場（広島会場・大学のみ、宮崎会場・大学・短大）でも受験できるが、広島会場での受験者がほぼ倍増の状況であった。大学・短大別に結果をふり返ってみたい。

大学

推薦入試
志願者数は過去最高の四百九名で、昨年度と比べると九十四名（二九・八%）の増加となった。男子の志願者も昨年度より二十三名（五三・四%）の増加となり、年々男子の志願者が増加している状況である。

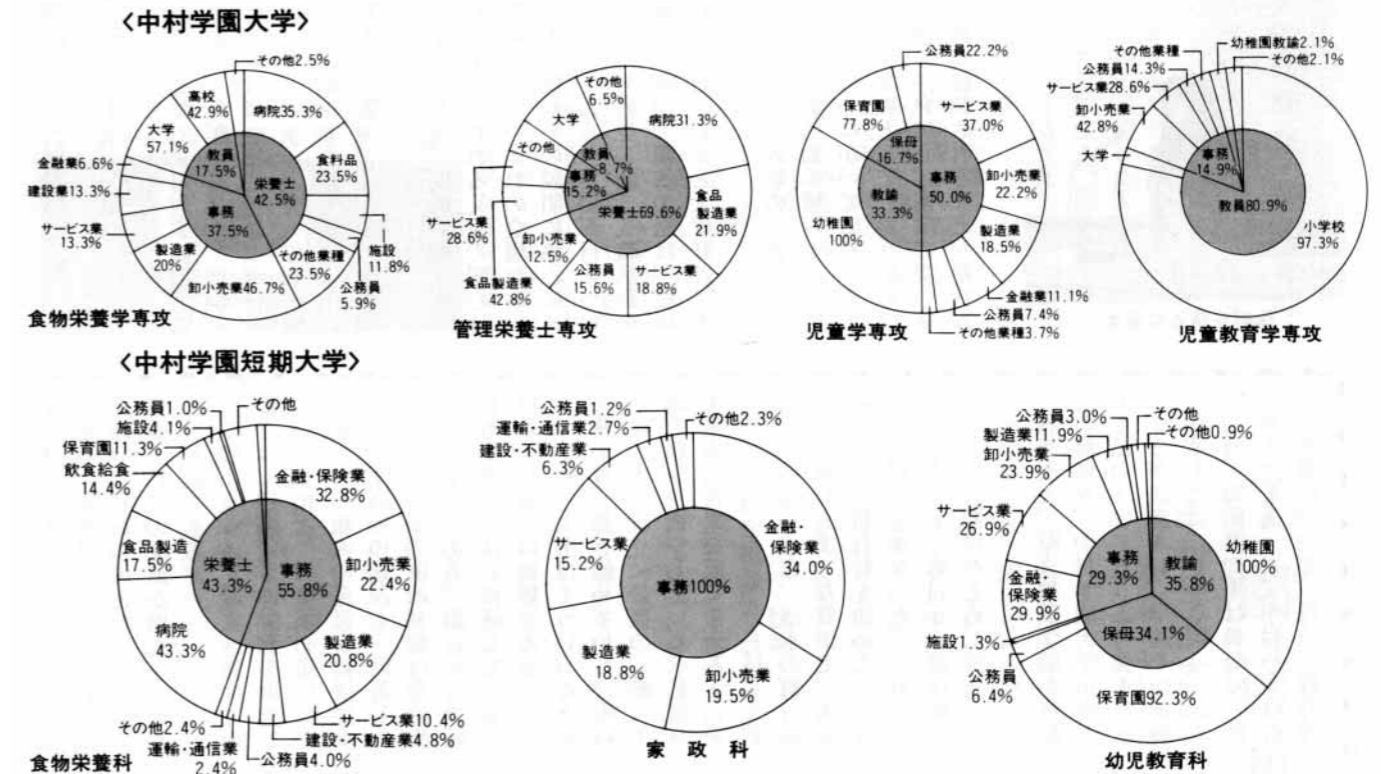
いずれの専攻においても志願者の増加が目立ち、一般入試よりも総体的に高い競争率となった。特に食物栄養専攻と児童学専攻の志願者増が目立っており、これは従来他の専攻に比べて難度がやや低いということから、「入りやすさ」を狙った受験生の動きがあったようである。
管理栄養士専攻は目立った伸び率ではなかったものの、四倍を超える競走率で相変わらずの激戦である。

短期大学

推薦入試

志願者数は九百九名で、昨年度より若干伸びた。昨年度と比べると、志願者は横ばいであるのに、全体の合格者数は増加したのが目立ち、短大においては推薦入試が大きな比重を占めることが窺われる。調査書の評定平均値段階別

●平成2年3月卒業生の就職状況（平成2年4月30日現在）



平成元年度 専攻・科別就職状況

区分	専攻・科	卒業生数	就職しない数	就職希望数	就職決定数	決定率%	区分	専攻・科	卒業生数	就職しない数	就職希望数	就職決定数	決定率%
大	食物栄養学専攻	56	11	45	41	91.1	短期大学	食物栄養科	251	6	245	231	94.2
	管理栄養士専攻	56	5	51	46	90.1		家政科	274	11	263	258	98.0
	児童学専攻	62	7	55	54	98.1		幼児教育科	246	9	237	232	97.8
	児童教育学専攻	90	42	48	47	97.9		短大計	771	26	745	721	96.7
	大学計	264	65	199	188	94.4		大学・短大合計	1,035	91	944	909	96.3

※ 大学児童教育学専攻のうち次年度以降、教員採用試験に再挑戦する者は、統計上就職しない数に入れた。

研究室から

家政科 教授 石橋 葉子 ゼミ



衣服は、生活に欠かせないもの、そして女性にとってお洒落の中心です。ファッション雑誌は本屋さんの雑誌の大半を占めていますし、季節が変わるたびに、欲しい服は次々に増えます。でも、サイズとデザインが合わない、値段が高いなど、悩みもまだいっぱい。石橋ゼミは、自分の着たい服を自分のサイズに合わせて作り、少しでも生活の役に立ち、そして技術を身につけるという実用的なゼミです。1年を通じて、ワンピース、スーツから、パーティードレス、ウェディングドレスetc.....それぞれ自分の目標をたて、それぞれの個性を生かして作成していきます。皆さん、自分の手作りの服が完成して、着たときの喜びを経験したことがありますか？

先輩たちは、手作りのウェディングドレスでウェディングベルを鳴らしました。そして子供に母親の手作りの服を着せることができるなんて、子供にとっては最高に幸せではないですか？ゼミのみんなは服を作るのが好き、作れるようになりたい、素敵な服を着たい、など共通の目的を持つ人の集まりで、先生を囲んで和気あいの楽しい雰囲気の中で意欲的に制作に取り組んでいます。秋の学園祭には、素晴らしい作品をお目にがけますので、楽しみにしててください。



平成3年度入学試験実施要項

- 中村学園大学**
- ◎推薦入学選考
 - 出願期間 平成2年10月12日(金)～10月26日(金)
 - 試験日 平成2年11月4日(日)
 - 試験科目 基礎的学力を判定するテスト(国語・英語)、面接
 - ◎試験入学選考
 - 出願期間 平成3年1月7日(月)～1月25日(金)
 - 試験日 平成3年2月1日(金)
 - 試験科目 国語(国語Ⅰ・Ⅱ、但し古文、漢文を除く)、英語(英語Ⅰ・Ⅱ)
 - 選択科目=数学・化学・生物・日本史・世界史から1科目(但し、食物栄養学科は日本史・世界史を除く)
- 中村学園短期大学**
- ◎推薦入学選考
 - 出願期間 平成2年10月29日(月)～11月12日(月)
 - 試験日 平成2年11月18日(日)
 - 試験科目 大学と同じ
 - ◎試験入学選考
 - 出願期間 平成3年1月7日(月)～1月25日(金)
 - 試験日 食物栄養科・幼児教育科 2月2日(土) 家政科 2月3日(日)
 - 試験科目 大学と同じ(但し、食物栄養科は選択科目のうち日本史・世界史を除く)

日本家政学会を開催 全国から1400人が参加

日本家政学会第四十二回大会が五月二十六・二十七日の二日間、本学を会場に開催され、全国各地から約千四百名の研究者が来校した。

今大会には、児童・食物・被服・教育など六部門から合計四百七十二の研究発表が寄せられ、視聴覚教室や多目的ホールなど十五教室で発表が行われたほか、総会や特別講演が西一号館十階の大講義室を会場に行われた。



▲西一号館前の受付



▶大講義室での特別講演

大学・短大同窓会

相つき開催

快晴の天気恵まれた五月十三日、本学で大学同窓会が開かれ二百七十名が出席した。今年は結成二十周年の節目の年にあたり、折しも西一号館の完成という絶好の年とあって、久しぶりに会場を学内に移して行われた。総会の会場となった西一号館の十階大講義室では、景色の良さに見とれて階段から足を踏みはずす人も出るなどちょっとしたハッピーングもそれでも、久しぶりに再会した恩師や旧友との会話がはずみ、懇親会場となった一階の喫茶毛周辺は明るい歓声につつまれていた。

一方、短大同窓会も六月三日に開催。こちらは約百七十名が参加した。久しぶりに口にする「中村学園の歌」も懐しいのか、思わずハンカチを目にするOGの姿も目についた。

また、西一号館を見上げ、「私達の学生の頃、ここには木造平屋の校舎があったのよ」と当時を語る声もあつた。



また、西一号館を見上げ、「私達の学生の頃、ここには木造平屋の校舎があったのよ」と当時を語る声もあつた。

迷惑駐輪やめて

ここ数年の自転車、バイクブームは、無秩序な駐輪という形で本学のみならず、周辺住民にも大いなる迷惑を与えている。特に西門(学友会館下)周辺の市道は毎日百台以上が放置してあり、通行もままならない時がある。

この道路は別府小学校に通学する児童、そして本学付属あさひ幼稚園に通園する園児が日常使用する道路であり、決して危険な状態にしておいてはいけぬはずである。まして、「大学の坂道を登るのがきつから」などは理由にもならない。

理性ある大学生として秩序ある態度を望みたい。



広井助教 一年間の海外研修へ



平成二年度の海外研修派遣研究者として、食物栄養学科広井祐三助教(生化学)が、四月二日、アメリカへ出発。

潜在中はユタ大学医学部生化学教室のMartin C. Rectstinner教授のもとで、「動物細胞内における蛋白質分解のメカニズムに関する研究」をすすめる。

また、研修期間中に国立保健科学研究所を訪ね、栄養学の最近の成果等について討論も予定されている。

卒業生から記念樹

大学食物栄養学科食物栄養学専攻を今年三月に卒業した二田美紀さんから、卒業記念にアメリカ八ナミズキ一本が小学に寄贈された。春には可憐なピンクの花を咲かせるこの木は、さっそく体育館横に植えられた。二田さんの母校に対する優しい心づかいに感謝したい。



厳しさに耐え得る若者に

前父兄後援会長 原 康幸

昭和六十一年四月に父兄後援会の役員を引きついで、もう四年が過ぎ、五月二十一日の総会で会長の任を終えました。お役に立てたのかなあと自問していますが、少しでもお役に立てたとしたら、それはと父兄の皆様のご理解と、教職員の方々のご指導のおかげにほかなりません。あらためて深く感謝いたします。

さて、昭和から平成に年号が改められました。世の中の動きは少しも平成ではない、と思うのは私だけでしょうか。国内国外ともに多種多様な激動の時代といえるこの頃ですが、日本の一般的な若い人の就職問題で、ちょっと気になる傾向が見られます。

それは、「三K」といういわゆる「きたない・危険・暗い」または「くさい・危険・暗い」といった職種を敬遠する風潮が、若い人

に多いといわれていることです。ファッション感覚に優れ、ナウい感性をもつ現代の明るい若者たちならずとも、いやな仕事を避けたがるのは人間の心情かもしれませぬ。最近では、大企業の多くが三Kの仕事の自動化、ロボット化しています。三Kの仕事があるとすれば、小さい企業や老人などといった社会的弱者におしつけられると考えられます。

人類が、手と足と頭脳をもって一歩ずつエリアを拡張、お互いの作業を分担し、協力しながら社会や国を創りあげた原点をみつめるとき、また世界の人口の三分の一にあたる人々が貧困で、あるいは飢えて苦しんでいる姿をテレビなどで見るにつけ、自己の豊かさだけを追い求めている若者が多い我が国の現状を考えると、彼らがやがて社会のリーダーとなる二十一

世紀が思いやられます。厳しさに耐え得る、またどんな仕事でもやれる逞しい心身をもった若者であってほしいものです。こうしたことを考えるにつけ、学園祖中村ハル先生の人生訓である「努力の上に花が咲く」は、苦勞されながらも教育の情熱に燃えたハル先生の言葉だからこそ、深い味わいがあり感動を覚えます。「努力さえすれば誰でも目標まで行けますよ」という先生の暖かい心、思いやりの気持ち、この言葉には込められているようです。おそらく、それが私の心を打っているのだと思います。先生の心を感じたとき、私もいつの間にか中村学園の先徒の一人になった気がいたしました。

今、中村学園に学んでおられる学生の皆さんにも、どうか、この「努力の上に花が咲く」というハル先生のお言葉について、よく考えてほしいと思います。

最後になりましたが、中村学園の益々の発展を祈ってお礼の言葉にいたします。

これは、「孤絶の風刺家」、「文明憎悪の文学者」、「サンフランシスコの極悪人」などといった異名を持つアンブローズ・ピアスの『The Devil's Dictionary』を、対訳形式で日本語に訳出したものである。ピアスは、心を開いて語り合える友人が一人もおらず、孤独なままに生涯を終えたと言われている。が、その一方で、人間そのものに対して強い好奇心を持ち続け、冷徹な目で鋭く人間観察を行なった。その結果を、風刺と痛烈な皮肉を込め、「インク代わりにニガヨモギの汁を使用し」とまで言われる筆致でまとめたのが、この「悪魔の辞典」である。それでは、「ニガヨモギの汁」がどれほど苦いかを知るために、二丁三の例を紹介してみよう。

結婚(名) 一人の主人、一人の主婦、および二人の奴隷

一冊の本
ピアス「悪魔の辞典」(正・続編)
郡司利男訳註編(こびあん書房)
一般教養科 助教授 山根 一文

かも全部で二人になるといって構成の、共同生活体の状態とかが境遇。

この定義を読むと、心はずませず結婚しようとしている人は、ましがいなく一瞬でも躊躇するであらう。一方、長年恐らく十年以上結婚生活を営んで来ている人は、心の中にニタリという笑いが生じるであらう。

過勞(名) 危険な病気であって、これによく冒されるのは、身分の高い役人が、魚釣りに行きたいと思ふとき。

この皮肉は、視察などと称して、どこかに物見の旅行に出かけたりする役人や政治家が大勢いることを考へると、容易に理解できる。

以上のように、この辞典には、言わば「悪魔のトリック」があちこちに仕込まれている。暇つぶしに、このトリック探しをしてみるのも一興かと思われる。

子どもの心 (5)

児童学科・幼児教育科 講師 西山 孝子



幼い子どもが生き生きと輝いてみえるのは何故でしょう。そうです。子どもたちは、毎日が、今までできなかったことができるようになる、わからなかったことが今わかった……という喜びと感動の連続の日々だからです。そしてその子どもたちの行為は、私たちにも共感を与えます。

先日、母親となった本学の卒業生が、赤ちゃんを連れて我が家に遊びに来ました。突然の訪問で、慌てて片付けながら、居間のこたつで親子を迎えました。赤ちゃんは、もう大体河でも食べられるということなので、私たちと同じ生菓子をおげなのですが、その子は、こたつの上に片付けられずに置いてある、一見決しておいしそうではない大豆の煮豆を食べたいと指さします。その注文に、まずびっくりしたり、聴かずかしかったり。その煮豆は自家製でしたので、まあ安心かと思ひあげることになりました。母親が1つ2つフォークに刺して食べさせると、ニコニコ。そして、自分で食べたいらしく、フォークを取り、刺そうとするのですが、なかなか刺さりません。あまり食べて欲しいものでもありませんし、一心不乱に試みているので、まあ、おもちゃ替わりに丁度いいと、大人の私たちは話に興じておりました。

ふと気が付くと、何と煮豆を刺して食べているのです。いつ、どのようにして、うまく成功させたのか、その瞬間は見逃してしまい残念でしたが、手で食べるかなという予想に反してやり遂げたのです。その得意そうな顔と上手な手つきを、今もある感動をもって思い起こします。

併設校の話題

あさひ幼稚園



仮面ライダー・ウィンスベクター・ファイブマン。テレビに出てくる正義の味方が持つ武器は剣。新聞紙の剣を持って、「エイッ」「トウ」。頭布にマント。材料はすべて古新聞。そうそう、女の子は丸めた新聞紙の先にお星様をつけて「テクマクマヤコン」。

五月十六日は創立記念式典。あさひ幼稚園も二十三歳になりました。紙粘土のケーキに二十三本のローソクを立て、みんなでハッピーバースデー。誰のお誕

生曰く「素朴な園児の質問に困った先生、園舎に向かって「建物さん、おめでとう」」

梅、アンズ、キンカン、柿、レモン、ぐみ、キウイ、etc。園庭には果実のなる木がいっぱい。シーズンになると子供達の試食がこっそり始まる。梅やアンズは酸っぱかったのか、歯形のついた実が木の下のコロコロ。園長先生も苦笑い。

今、園児が目を付けているのはサクラソボ。でも、実が熟するまでもうちょっと待ったがいいよ。まだ渋いからね。

幼稚園実習を前に、幼児教育科二年生百五十名が園を訪問。実習の心構え、保育指導書の書き方など、具体的なアドバイスを受けた。一年間の勉強の成果を試される実習前とあって学生も真剣。「子供達を集中させる方法は」「実習では何が一番大事ですか」質問にもヒリヒリと緊張感があつた。

中村学園三陽中学・高校

玄海灘を見おろす静かなキャンパスも、放課後になるとスポーツに汗を流す生徒の熱気につつまれる。今はインターハイ県予選の真っ最中。創部五年目のラグビー部は二回戦でシードのS高校を破った。やり投げでもベスト8に入った。

た。自然と応援にも熱が入り、生徒会ではただ今、三陽高校応援歌を募集中。秋には熱い歌声がスタンドにこだまするだろう。

定員八十名の玄南寮には、現在寮生九十名。予想以上に入寮希望者が多く、急速、一棟増築することになった。福岡市内および近郊はもとより、筑後・筑豊・北九州からの入学者も増加してきたからだ。また、煙の浜駅まで中一を対象にスクールバスも運行開始。地下鉄や西鉄大牟田線利用者も増えてきており、福岡市の三陽から福岡県の三陽にかわってきたよう

中村学園女子高校

生徒昇降口の改築工事が始まった。玄関は二階までガラス張り。三本の円柱がアクセントをそえる。内部は一部、二階まで吹き抜けて多目的ホールもつくられるなど、洒落たデザインになっている。若々しくリフレッシュした姿を九月には見せてくれる。

とびつめ国体まであとわずか。女子高校からも五つのクラブが強化指定され、毎日厳しい練習で技を磨いている。その中の一つ、新体操部の悩みは練習場の天井が低いこと。ボール、こん棒など手具を投げると天井に当たるため、やむを得ず、大学の体育館で夜八時から練習中。遅くまで一生懸命努力する部員たちに栄光あれ。

姉妹法人の新校舎建設

国際ホテル専門学校開設も申請中

中村学園の姉妹法人である中村料理学院、中村調理師専門学校は福岡市中央区大手門に校舎があります。現在、同校は福岡市中央区平尾二丁目新校舎を建設中であり、平成三年三月には完成、全面移転の予定です。新校舎は鉄筋コンクリート五階建てで延床面積は三、九八〇㎡(一、二〇〇坪)と調理系専門学校としては西日本有数の規模となります。



新校舎完成予想図

ホテルマン養成の専門学校、中村国際ホテル専門学校を開設すべく現在、福岡県知事に認可を申請中です。アジアの拠点都市をめざす福岡では国際的な高級ホテルの建設が多数計画されています。ここで最も深刻な問題は有能なホテルマンが極めて不足しているという点です。中村国際ホテル専門学校の開校はこのような状況での時代のニーズに応えるもので、ホテルマン養成のみを目的とする専門学校としては九州唯一のもので

設置学科はホテル学科のみで修業年限は二年。全体の授業の1/3は英会話を中心とした実践的語学教育に充てられます。またホテルの運営、管理についてや、料飲部門に関する専門知識の習得にも力が入られます。現場実習は福岡市内の高級ホテルで行います。

このような教育を行う設備として、普通教室のほか少人数用語学教室、ホテル業務シミュレーション室、コンピュータ実習室が設けられます。

中村調理師専門学校、中村国際ホテル専門学校との両校とも、21世紀の専門学校として最新の教育設備を誇るとともに、人間性豊かなスペシャリストを育てるゆとりあ

教職員の動き

- ▽新任
(平成二年一月四日付)
経理課員 村上 智美
(平成二年四月一日付)
教員 中村 元臣
教員 山元 寅男
教員 倉園 昭雄
教員 青峰 正裕
助教授 古賀 信幸
助教授 山根 一文
助教授 阿部志摩子
助教授 水谷 明子
助教授 丸山 直美
助教授 村上 紀子
助教授 吉田 直子
助教授 鹿毛 陽子
助教授 渡辺 淳子
助教授 林田 周子
助教授 渡辺 倫代
助教授 今井 恭子
助教授 橋本 有吏
助教授 目加田 優子
副校長 堀 万紀子
副校長 真鍋 陽子
図書課員 斎藤 朋子
学生課員 桑原 實宏
教務課員 桑原 實宏

- ▽昇任・昇格・配置換え等
(平成元年四月一日付)
あさひ幼稚園 藤見 伸子
老岐幼稚園 大辺美智代
園教諭 大辺美智代
▽昇任・昇格・配置換え等
(平成元年四月一日付)
助教授 原 孝之(講)
助教授 田中 浩子(講)
助教授 笠井キミ子(講)
助教授 田中 孝志(講)
助教授 中村由佳里(副)
助教授 中島奈穂子(副)
助教授 田中 啓子(副)
助教授 竹嶋美香子(副)
助教授 木村 玲子(副)
助教授 棚田 聡美(副)
助教授 高木 春子(副)
助教授 福富 仁美(副)
助教授 吉松 遊佳(副)
助教授 保坂 章一(課長補佐)
助教授 宮元 純孝(教務課員)
助教授 財津 三郎(課長)
助教授 矢野 良幸(課長)
助教授 坂井 洋隆(学生課員)
助教授 小川 康生(教務課員)
退職
(平成元年十二月三十一日付)
学生課員 木戸 水絵

- (平成二年三月三十一日付)
助 手 吉住笑美子
助 手 辻原美紀子
助 手 和原 裕子
助 手 山口 敦子
助 手 石松由美子
助 手 繩田 和子
助 手 森田まき子
助 手 高宗 由美
助 手 西田 哲子
助 手 西原 玲子
助 手 中村千恵子
老岐幼稚園 藤井 智子
園教諭 藤井 智子
課長 桜木 国臣
課長 土生 正直
- 平成一年度役職者
食物栄養学科長(再任)山藤 圭子
児童教育科長 三好 隆三
幼児教育科長 後藤 昌義
大学院栄養学 後藤 昌義
科学科長(再任)西岡 弘見
家政科長(再任)重松 勉
一般教養科長(再任)島内 博行
図書部長 櫻井 至
学生部長 白木 静枝
あさひ幼稚園長

公開講座のお知らせ

恒例の夏季公開講座を今年も開催いたします。期日・テーマ等は下記のとおりです。初めての方でも楽しく学べる内容となっておりますので、気軽にお申し込み下さい。

第1日 8月2日(火)
テーマ「21世紀に向けた日本人の栄養の諸問題」
講演「栄養学の諸問題の提起」
倉恒 匡徳 学長・教授
「基礎の立場から」
原 孝之 助教授
「実践の立場から」
城田 知子 助教授
林 辰美 講師

第2日 8月3日(木)
テーマ「子供の健康を考える」
講演「健康な人間とは」
一健康科学の視点から一
松本 寿吉 教授
理論と実技「音楽と豊かな感性」
一表現の楽しさ一
笠井キミ子 助教授

「キャンパス公開」と進学説明会を開催します

平成三年度入試にむけての進学説明会を左記日程で開催いたします。対象は高校の先生および生徒・父母で、本学担当者が個別懇談を中心に説明いたします。入学案内のパンフレットも多数用意しておりますので、ぜひお越しください。また八月一日の本学を会場とした説明会は「キャンパス公開」として行います。入学後利用する施設・設備を目の前にして、体験的に本学をよりよく理解できる内容となっています。ワープロやパソコンに触れてみたい人、栄養士や児童・幼児教育の専門家を目撃する人、気軽にお出かけください。なお詳細につきましては、本学教務課にお問い合わせください。※◎はホテル

- | | | | | | |
|----|------|------------|----|------|-----------|
| 7 | 北九州市 | KMMビル | 28 | 久留米市 | 久留米ハイネス◎ |
| 10 | 福岡市 | 天神ビル | 28 | 鹿児島市 | 林田◎ |
| 16 | 広島市 | 並木パラースト | 29 | 熊本市 | 熊本交通センター◎ |
| 21 | 中津市 | オリエンタル◎ | 29 | 宮崎市 | MRT MICC |
| 8 | 福岡市 | 本学 | 10 | 大分市 | トキハ会館 |
| 3 | 北九州市 | ひびき荘 | 2 | 福岡市 | 西日本新聞会館 |
| 3 | 大分市 | 大分西鉄グランド◎ | 2 | 大分市 | 大分第一◎ |
| 4 | 熊本市 | 熊本交通センター◎ | 3 | 北九州市 | KMMビル |
| 9 | 福岡市 | 福岡国際ホール | 5 | 長崎市 | 長崎新聞文化ホール |
| 11 | 広島市 | 広島国際会議場 | 6 | 佐賀市 | 佐賀神社記念館 |
| 13 | 福岡市 | 福岡ビル | | | |
| 17 | 北九州市 | KMMビル | | | |
| 26 | 佐世保市 | 佐世保シティ◎ | | | |
| 26 | 熊本市 | 熊本ホテルキャッスル | | | |
| 27 | 佐賀市 | 佐賀市民会館 | | | |

編集後記

夢をひとつ持たたまえ
希望をひとつ持たたまえ
打ち合わせをし、話し合いをし
たまえ 青春は まさに多量の
季節なんだよー
日本中の山を歩きたい、ヒマラヤへ行ってみたくて、キャンパスの火を囲んで夢や希望を語っていた大学生の頃、ふと出合った「青春多忙」という短い詩。学友会館で真剣にミーティングをしていたり、体育館で練習に汗を流している学生を見る度に、彼らも青春多忙なんだよな、と思う今日この頃です。